

第2次選考試験 模擬授業の実施について【中学校音楽】

1 模擬授業の内容について

【課題1】 共通教材のピアノによる弾き歌い（1番のみ）

【課題曲】 共通教材「夏の思い出」（作詞：江間 章子 作曲：中田 喜直）

【持ち物】 課題曲の楽譜

【課題2】 中学1年生を対象に、旋律の特徴や強弱の変化を生かし、歌唱表現を創意工夫する本時の導入の模擬授業（7分間）

【教材曲】 共通教材「浜辺の歌」（作詞：林 古溪 作曲：成田 為三）

【持ち物】 構想メモ（A4サイズ1枚）のみ持ち込み可能

2 【課題2】の実施方法について

- ・ 入室から退室までを約10分間で行う。そのうち、受験者が模擬授業を行う時間は7分間とする。入室後、受験票を試験委員に提出し、各自のタイミングで模擬授業を開始する。
- ・ 模擬授業で使用できるものは次の通りとする。

3学年分の教科書 ピアノ 譜面台 黒板 チョーク（白・黄・赤）
構想メモ（A4サイズ1枚）

構想メモ以外は、全て試験会場に設置されているため、使いやすい位置に動かす等、準備を整えてから模擬授業を開始する。掲示物があるものと想定して進めても構わない。

- ・ 構想メモ（A4サイズ1枚）のみ持ち込み可能とする。授業構想を当日までに立案し、試験に臨むこと。構想メモは、模擬授業の中で提示する等、教材、教具として使用することはできない。
- ・ 試験委員を生徒と想定して模擬授業を行う。ただし、試験委員とのやり取りは一切できない。